

あまこうだより

夏休みの思い出号

令和7年9月3日(水)発行
鹿児島県立 奄美高等学校

みなさん、夏休みは楽しめましたか？奄美高校生もそれぞれ思い思いの夏休みを全力で過ごしたようです。今回は夏休み前後の奄美高校の様子をお伝えします。

中学生一日体験入学

7月23日(水)、中学生一日体験入学が行われました。

【機械電気科】「鉄に触れる！」

機械コースの体験では、金属の溶断、旋盤の基本操作を実際に体験してもらいました。慣れない作業にも真剣に取り組み、ものづくりの魅力を感じている様子が印象的でした。

【機械電気科】「電気工事を体験しよう！」

電気コースの体験では、第二種電気工事士実技試験の一部を体験してもらいました。難しい作業も丁寧に進めていき、電球が光ったときの達成感を感じてもらうことができました。

【商業科】「奄美の観光をプロデュース」

奄美大島の現状を確認し、「観光業」の重要性を学びました。「奄美大島といえば？」という質問を元に、1泊2日の観光プランを立てました。様々な意見が出て、奄美大島の魅力を再認識しました。

【情報処理科】オリジナルデザインをしよう

デジタルツールを上手に使いこなし、個性豊かな名刺が完成しました。色使いやレイアウトに工夫が見られ、1時間という短時間でレベルアップを感じることができました。

【家政科】「郷土のお菓子 がじゃ豆を作ろう」(食物講座)

奄美大島の伝統菓子である「がじゃ豆」を作りました。中学生のみなさんは、高校生と楽しそうに話をしながら一緒に調理し、「おいしい！」と言いながら出来立てを食べていました。

【家政科】「手作り小物を作ろう」(被服講座)

自分で色を選んでパーツを組み合わせ、刺繍をしてオリジナルの小鳥をデザインしていました。縫い方のコツや家政科の授業について聞きながら「フェルトしおり」を完成させていました。

【衛生看護科】「命の信号を測ろう！」

バイタルサイン測定の実験を通して、体の仕組みや健康への関心を高めることができました。中学生同士の交流も生まれ、笑顔のあふれる有意義で貴重な時間となりました。



●1 日体験入学をしてみて(アンケートより抜粋)●

2つの体験をしてみて、自分に向いている作業だったり、そうでなかったものもありましたが、今の自分の進路にはとても参考になりました／先生や先輩が優しいしおもしろかった。授業も楽しくて良い経験になった！／奄高でしか体験できない授業を受けることができとてもうれしかったです。

／活躍 Pick Up／ あまこうの部活

● 第49回全国高等学校総合文化祭 美術・工芸部門

上記大会に太利 千寿(2年・情報処理科・美術部・龍南中)さんが、鹿児島県代表で参加してきました。大会中には、太利さんの作品や全国の優秀作品が展示されているところを鑑賞したり、開催県の香川工芸である張り子の絵付けを体験したりしながら、鹿児島県の代表参加者はもちろん、全国の参加者たちと交流を深めました。

全国の作品に触れ、制作者と対話するという貴重な機会を得ました。作品の理解は深まったことでしょう。今回特に学んだことは「コンセプト」の重要性です。今回得た視点と学びを、ぜひ次の作品制作に生かしてください。そしてこの学びを周りの仲間にも共有して欲しいと願っています。次の作品も、見る人の心を揺さぶるような「内容のある作品」を期待しています。



● 八月踊り(体育祭)練習

9月7日(日)に、名瀬運動公園陸上競技場で行われる第56回奄美高校体育祭の八月踊り練習が実施されました。

奄美高校では、全体種目として、3 学年全員で八月踊りを実施します。昨年度より、本校同窓会(配田ヶ丘同窓会)の方々に組織されている八月踊り実行委員会にも参加していただき、1 学期の後半の体育の授業や、夏休み期間中に、「踊り」「唄」「チヂン(太鼓)」の練習を行ってきました。

郷土芸能部が中心になって、練習していますが、部員以外の生徒もチヂンや唄を練習し、全校生徒で作り上げる八月踊りは圧巻です！

体育祭当日は、浴衣や法被で奄美高校八月踊りを一生懸命踊ります。最後の六調では会場のみなさんで大きな円のなかに入っていたいで実施予定ですので、ぜひ、奄美高校体育祭も注目してください。



▲ 昨年度の写真 ▲

● これからの行事 ●

9月 7日(日) 体育祭

9月12日(金) 進路出発式

9月16日(火) 就職選考開始(全国統一)

9月22日(月)～

いじめ問題を考える週間

10月 8日(水)～10日(金)

中間考査

10月24日(金)25日(土)

第56回文化祭